

EF3803F-64S ユーザーズガイド

第4版 2010年 5月 発行

1. 概要

EF3803F-64Sは、EFP-I本体に装着して使用するEFP-I本体専用パラレル書込みユニットです。

EF3803F-64Sを使用することにより、ルネサスエレクトロニクス製3803グループのフラッシュメモリ内蔵MCUへの書込み、読出しができます。

またEF3803F-64Sには64ピン1.778mmピッチSDIP(64P4B-A)用ICソケットを実装しています。

図1.1にEF3803F-64Sの外形図を示します。

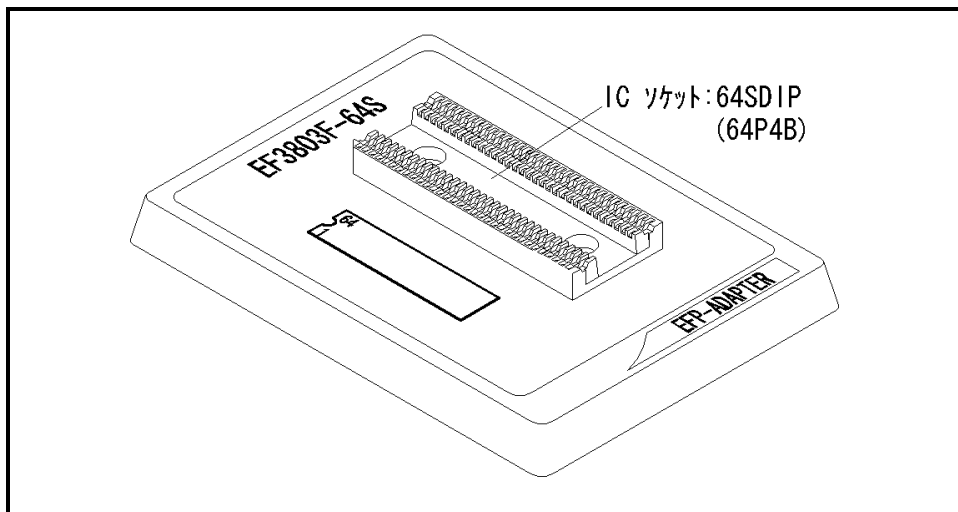


図1.1 EF3803F-64S外形図

2. MCUの挿入方向

MCUを挿入するときは、EF3803F-64SのICソケットの1番ピンとMCUの1番ピンを合わせて挿入してください。誤挿入はMCUに致命的な破損を引き起こしますので、十分ご注意ください。

図2.1にMCUの挿入方向を示します。

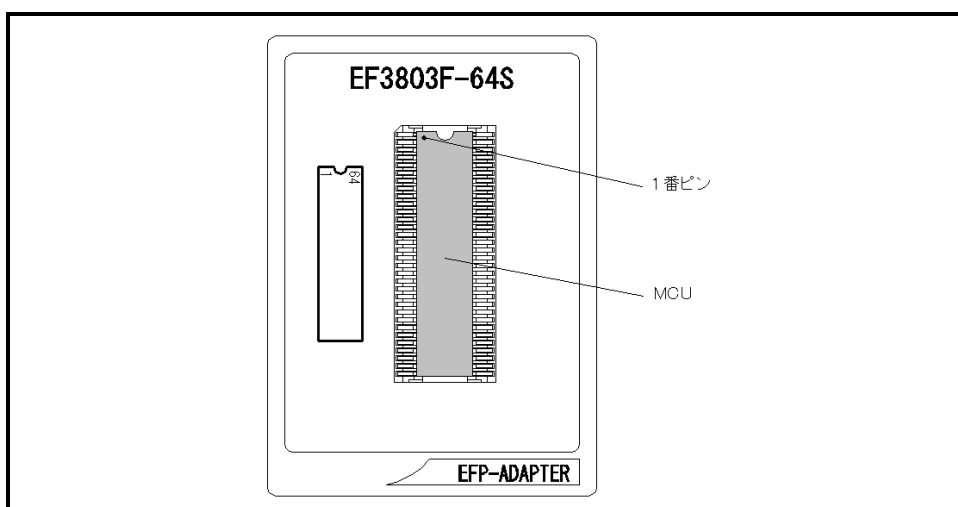


図2.1 MCUの挿入方向

3. 対応MCU一覧

表3. 1にEF3803F-64Sの対応MCU一覧表を示します。

表3. 1 EF3803F-64S対応MCU一覧表

MCUタイプ	メモリアイプ	対応MCU名称	プログラムメモリア
M38xxxFFH(BOOT)	フラッシュメモリ	M38039FFHSP	E000h~FFFFh
M38xxxFFH(NORMAL)		M38049FFHSP	1000h~FFFFh

[備考]

EF3803F-64Sを使用する場合、下記の環境にてご使用ください。

<EFP-I 本体>

Monitor Version : Ver. 4. xx. 21 以上

<コントロールソフトウェア>

WinEfpRE Version : Ver. 1. 30. 05 以上

EFP MCU32. TBL Version : Ver. 4. 00. 00 以上

EFP-I および WinEfpRE 等のバージョン番号は、WinEfpRE ウィンドウメニュー内の [Help] → [About] で表示されます。ご使用の EFP-I 等の S/W バージョンが古い場合は、下記のサイトにて最新バージョンアップデータをダウンロードしてください。

<EFP-I 最新 S/W 無償ダウンロードサイト>

http://www.suisei.co.jp/download/efp1/efp_down.htm

対応バージョンの注意事項

上記の対応バージョンに関しましては、今後の性能改良等の理由で将来予告無しに変更する場合があります。また製品御購入時にバージョンアップ手順書が付属されている場合は、そちらの用紙の内容を優先して御取扱ってください。

4. ICソケットの清掃

MCUユニットのICソケットは使用回数や年数により内部のコンタクトピンが劣化し、接触不良が発生する場合があります。接触不良によりMCUの誤書込みやライタの誤動作の問題が発生する場合がありますので下記の対策を実施ください。

ICソケット接触不良対策

- ①使用回数に応じて、定期的にICソケット内部のコンタクトピン表面をブラシ等で清掃ください。
- ②長期間使用しない場合は、製品をビニール袋等に入れて湿気をおさえて保管してください。

接触不良による問い合わせも受け付けておりますが、弊社ではICソケットを消耗品として取り扱っておりますので、使用劣化によるICソケットの接触不良に関しましては、商品の買い替えを推奨させていただきます。ご了承ください。

5. Erase (イレーズ)

イレーズコマンド内のイレーズタイプパラメータでブロック消去および、全ブロックの一括消去が行えます。イレーズコマンドのパラメータ入力ダイアログを図5. 1に示します。

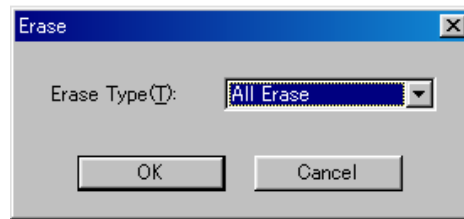


図5. 1 イレーズコマンドパラメータ入力ダイアログ

1) Erase Type (イレーズタイプ)

イレーズタイプパラメータ表示領域右側のドロップダウンリスト（下矢印をマウスでクリックすると表示）内にはAll Eraseおよび各ブロックのアドレス領域（xxxxxxh~xxxxxxh）が表示されますので消去形式を選択してください。

2) OKボタン

イレーズコマンドを実行します。

3) Cancelボタン

コマンドを中止します。